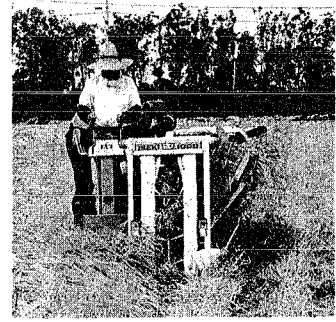


### 正しい知識で 正しい取扱いを 秋の農作業推進期間



農作業における機械化が定着したことにより、農作業事は暑いために服装が乱れがちです。首タオル、腰タオル、ほうかむりやボタンを外した上着などは事故の起きやすい服装となりますので注意しましょう。

### 水稲損害評価日程

水稲の損害評価が行われまは、水稲基準単収の三〇％以上の被害があるとおもわれる水田には、所定の用紙に所有者、面積、地番、品種、被害名を記入して、地上二階位の竹さおで標示してください。

損害評価(申告用紙)は、各地区の農家組合長宅にあり、申告をする必要のある農家は、評価日の前日七時までに農家組合長宅に届け出てください。

### 水稲損害評価日程

評価日	備考
第1回 9月5日	主として早生種
第2回 9月12日	中生種
第3回 9月18日	晩生種

この後は実施しない予定です。

そのほか、こどもたちにも注意が必要です。危険な場所に入ったり、機械に乗ったりして事故を起こすことがありますので、じゅうぶんに注意してください。

### 農機具共済に 加入しましょう

農作業における機械の近代化にともない、大型農機具が普及しております。トラクター、田植機、コンバイン、乾燥機など大切な財産である農機具を補償するのが農機具共済です。

○損害共済  
火災、落雷、衝突などで生じた損害に共済金を支払いますが、掛金は一万円あたり十二円と安く、補償の厚い共済です。

○更新共済  
農機具を買い替えるための資金づくりと、不慮の災害で生じた損害を補償する共済です。

### 56年度 町職員を公募します

昭和56年度小須戸町職員を次の要領で公募いたします。

内容で地方公務員として必要な一般能力及び教養について採一式による筆記試験並びに作文試験

稲わらは  
堆肥として  
土地に還元を

### ガス内管工事費の 単価

本町のガス内管工事単価は昭和51年から据置かれておりましたが、人件費や材料費の高騰により企業経営を圧迫してきており、このたび、東京通産局長よりガス内管工事費単価の改正が承認されたので、九月一日工事受付分より新単価で見積りますので、ご協力をお願いします。

工種	内管工事費単価承認価格 (1m当り)	
	25%	20%
口径	2.270円 (1,590)	1.980円 (1,400)
位置替変更工事費	2,030円 (1,470)	1,900円 (1,370)
撤去工事	490円 (340)	490円 (340)

( )は改正前

## 生きがいのある社会づくりは 3つの輪 知恵(明治人)とロマン(大正人)と行動力(昭和人)で

### 「敬老の日」を考える

有名なグリム童話にこんな話があります。年をとり、イタズラ盛りの子供を持つ農夫がいました。この農夫は、年老いた父が食べ物をこぼしたり、皿を割るのを見て、木の鉢を与え家族から離れたところで食事をさせていました。

少年は胸を張って答えたのです。「パパが年をとったときのために、これで『餌箱』を作るんだっ!」

その日以来、祖父が一家と同じ食卓につくようになったのはいうまでもありません。この寓話は、私たち人間の心の裏側に実に巧みに描き出されています。とくに戦後、核家族化が急速に進んだ日本では、残念ながらこの童話に登場するような孤獨な老人がふえていくのもまた事実なのです。

警察庁の「自殺白書」でも自殺の原因や動機は一番が病苦で、②アルコール中毒症、精神障害③家庭問題④経済生活

新潟地方方法務局と新潟人権擁護委員協議会では、次のこととで困りの方に人権相談を行います。相談は無料、他にもれることは絶対ではありませんからお気軽にお越しください。

### パパの「餌箱」

敬老会  
とき 9月15日  
午前10時30分  
ところ 町民体育館

活問題の順となっております。これを前年と比べますと、経済問題が二位から四位に後退していますし、ここにも「生きがい」など、心の問題が多くなる老人に追いよってることが、はっきり表れています。

特設  
人権相談所  
の開設

このところ全国的に「孤独な老人」がふえています。警察庁がまとめた「自殺白書」(54年中の自殺者)によりみると、昨年一年間の全自殺者のうち、六十五才以上のお年寄りには四千九百九十九人、「年代層別ではトップ」という悲しい数字を記録しています。いったい、その理由は何なのでしょう。

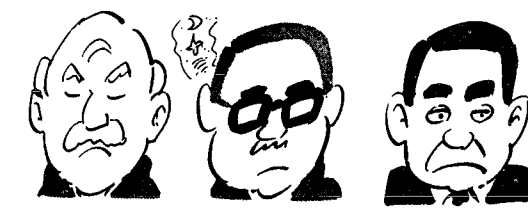
九月十五日は「敬老の日」です。小須戸町では、この日敬老会が催されますが、このように、この機会に、あえてこのテーマを考えてみました。

老人の「生きがい」とは何でしょうか、総理府老人対策室の行った「老人の社会参加に関する調査」(昭和五十三年)によりみると、トップは「息子や孫の成長」で三三・二%、「趣味・娯楽」が一五・二%と続いており、「社会活動」をあげた人は、わずかに四・四%ほどです。

老人像が浮かび上がってくるので、ギリンヤの古い諺(ことわざ)に「家に一人も老人がいなかったら、一人借りよ」というのがあります。つまり老人の長い人生の経験で培われた知恵は、人間社会の中で不可欠だということを意味するのでしょう。

昭和五十六年四月の開設をめざし、五泉市川新に建設中のミニコロニー「いずみの里」へ入所を希望される方は役場町民生活課福祉係又は中瀬原社会福祉事務所へ相談してください。

無料法律相談  
相談日 9月19日(金)  
午前10時/午後3時  
会場 中央公民館  
相談員 古川兵衛弁護士



「息子や孫の成長だけ」と「生きがいなし」を加えますと、実に六一%にもなり、ここに受け身で孤獨な現代の

これを現代の日本に置き換えるなら、「明治人の知恵と大正人のロマンと、昭和人の行動力」で明るく生きがいのある社会をつくり出そうということになるのではないのでしょうか。

① 重度精神薄弱者で原則として在宅者であること  
② 原則として満十八才以上概ね四〇才までの者であること。  
③ 入所者の保護者及び家族の方は、入所者に愛情を有するほか、施設運営に対して十分な理解と協力をもっているものであること。

※相談の申込みは前日までに役場住民係へ電話で申込み下さい。